

# 筑前

CHIKUZEN  
GIKAI DAYORI

年4回発行  
5月・8月・11月・2月

●編集発行  
筑前町議会広報特別委員会  
電話 0946-42-6622

バックナンバー  
はこちらから



わが町の宝、ギリシャへ



七板遺跡出土祭祀遺物(関連ページP16)

- ▶ 9月定例会 ..... P2~
- ▶ 決算審査特別委員会 ..... P4~
- ▶ 町政を問う 一般質問 ..... P8~
- ▶ 一般質問どうなった? ..... P14

第67号

2022.11

# 9月定例会

9月5日から16日の12日間の日程で開催。  
諮問1件・報告4件・承認2件・議案12件・認定7件  
が提案され、審議の結果、原案のとおり可決した。



田中 政浩 議長

## 一般会計を5億7755万円増額補正

～以下は今議会にて協議された主なもの～

うちの町の  
財政状況は？

※オレンジ文字の金額は今回の補正額

9月補正5億7755万円

6月補正1億9461万円

令和4年度当初予算

128億1413万円

- 令和4年度一般会計予算に5億7755万円を増額補正して、予算総額が135億8629万円に。
- 令和3年度決算に基づき、財政健全化判断比率の報告があり、いずれも本町では健全な財政運営がなされていることを確認。

実質赤字比率 該当なし 連結実質赤字比率 該当なし  
 実質公債費比率 10.5% 将来負担比率 51.6%  
 公営企業の資金不足比率 該当なし  
 ※地方公共団体の長は、決算後速やかに健全化判断比率を議会に報告し、公表しなければならない。  
 (地方公共団体の財政の健全化に関する法律より抜粋)

三並小にも  
学童保育施設

- 学童保育の密を緩和する為、三並小学校に学童保育施設を整備

583万円

- 三並小・中牟田小学童保育施設の運営を委託

9875万円

(3年間)



たくさんの応援  
を頂きました

ありがとうございました



- 震電クラウドファンディング  
154万円 (寄付総額1271万円)



- 企業版ふるさと応援寄附金  
60万円 (寄附企業への感謝状等)



災害復旧

- 災害の早期復旧の為に予算を確保 805万円

まだまだ終わらない  
コロナ

- キャッシュレスプレミアム商品券発行補助 400万円
- 65才以上の方にお米券配布 4275万円
- 私立保育所に感染症対策費と給食の材料費高騰分を補助 772万円
- 燃料費高騰の影響を受けている運送事業者に支援金を交付 1068万円
- 物価高騰の状況下でサービスを継続している社会福祉法人に支援金を交付 204万円
- 飼料価格が高騰している畜産農家に対し支援金 650万円

農業を元気に

- 先進的営農技術及び機械等の導入補助 1億1278万円
- 女性認定農業者育成事業補助金 56万円



みなみの里の  
経営状況

○みなみの里経営状況が報告された

収入 8億177万円 (前年比99%)  
 利益 2302万円 (前年比110%)



請願審査

全員賛成で全て可決

国に意見書提出



- 福岡県教職員組合朝倉支部より「少人数学級推進などの教職員定数改善」「義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げ」にかかわる意見書の提出を求める請願書が提出された。

[請願趣旨]

きめ細かい教育活動を進めるため、さらなる少人数学級の実現が必要。一方、厳しい財政状況の中、全国のどこに住んでも一定水準の教育を受け、ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠。こうした観点から、国の関係機関への意見書提出を請願するもの。

- シルバー人材センターより「消費税制度の適格請求書等保存方式(インボイス制度)」について、シルバー人材センターに及ぼす影響が極めて大きいことから、安定的な事業運営のための適切な措置を国に求める請願書が提出された。

[請願趣旨]

令和5年より導入される適格請求書等保存方式では、形式的に個人事業者であることをもって、これまで免税事業者であった会員がインボイスを発行できないことから、センターは仕入れ税額控除が出来なくなり、新たに納税する必要が生じる。社会参加や健康維持に重きを置いた「生きがい就業」を行っている会員に対してこの制度を適用することは、センターの安定的な事業運営に大きな支障が生じる懸念があるため、適切な措置を国に強く求めるもの。



【一般会計歳出】  
約137億  
5000万円

# 町民のために どう生かされた？

## 決算審査特別委員会 ～令和3年度決算を問う～

横山善美委員長のもと、9月12日から14日の3日間の日程で開催され、各課の決算・事業成果に対し、議員から145項目にわたる質問が行われた。その一部を掲載。

### 選挙

**問** 20歳未満の投票率は。

**答** 今年7月に行われた参院選の投票率は、全体が48.2%、20歳未満が33.9%。どの選挙においても、5～15%の開きがある状況。  
(総務課長)

### 福祉と健康

**問** 障害者自立支援医療事業の精神障がい者への補助は。

**答** 精神疾患での通院では負担が1割以内であるが、入院は対象外。  
(福祉課長)

### こども

**問** 現時点での保育園等の待機児童数はどれくらいか。

**答** 9月1日現在で103名となっている。今後、しっかりと見込みをもって計画を立てていきたい。  
(こども課長)



たくさん遊んで大きくなあれ

### 公共施設

**問** 様々なスポーツ施設の老朽化に対する施策は。

**答** 町では、公共施設等個別施設計画を策定しており、施設ごとに長寿命化改修時期を予定している。施設の劣化や破損等は、巡回し状況に応じて適切に修繕等を実施する。  
(生涯学習課長)

### 暮らし

**問** 成年後見制度を利用した場合、補助制度はあるのか。

**答** 生活保護受給者の成年後見人等に対し、補助を実施している。  
(福祉課長)

**問** 老朽家屋除却の補助対象家屋は。

**答** 令和3年度からの補助対象事業。交付申請前に町と事前協議を行い、老朽危険度判定基準により診断を行い、危険と判定された空き家が対象。  
(都市計画課長)

### 情報通信網

**問** ブロードバンド事業の推進状況は。

**答** 現在の公設民営から、民設民営の通信サービスへの円滑な移行を目指している。令和5年度の利用開始に向け、現利用者及び夜須地区住民の方への説明会を準備している。  
(企画課長)

### 農業

**問** 新規水田麦・大豆の産地生産向上事業補助金の有効活用は。

**答** 将来像を踏まえ、団地化の推進、新たな営農技術の導入等、少量でも品質の高位安定化、生産コストの低減を図り、収益性と生産性向上実現のための事業。県内5市町が採択される。  
(農林商工課長)

## 代表監査委員による決算審査報告



古山代表監査委員

令和3年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算並びに基金の運用状況については、各会計決算及び基金の運用状況とも計数に誤りなく、適法・適正に執行されていることを確認した。実質単年度収支は黒字を維持しており、経常収支比率も改善している。しかしながら、今後、異常気象による想定外の災害や収束の見えない新型コロナウイルス感染症の影響による景気低迷といった不安定要素も想定される。また、扶助費、公債費に加え、多種多様化する行政サービスの必要性も高まっている。

町民目線で今一度、事業の精査をすることにより、将来にわたる持続可能な行政運営の確保を期待する。

**問** 生ごみ処理機モニター事業は普及推進のため、令和5年度予算に計上すべき。  
**答** 今回の効果や利用者の意見を踏まえ、来年度は補助率や補助件数の見直しを検討したい。  
(環境防災課長)



**問** 今後の課題として農業集落排水は、流域下水道に切り替えることが大事では。  
**答** 関係機関と協議し、今後については検討したい。  
(上下水道課長)

**問** 今後の効果や利用者の意見を踏まえ、来年度は補助率や補助件数の見直しを検討したい。  
**答** 流域下水道への接続を研究していく。  
(町長)

町づくり

地域活動への参加者の減少や高齢化等で、公園管理が困難になり苦慮しているが、地域管理の公園数と町管理状況は。

町内77公園中、町管理が28か所、地域管理が49か所、県開発に伴う公園であり、開発の際、地域で維持管理する取組の覚書を取り交わしている。現時点では、地域に引き続きお願いしたい。



公園の適正管理を

(都市計画課長)

道路維持について、地区からの要望件数と今後の精査は。

昨年の道路維持発注件数66件。要望の未処理件数については272件。要望内容の精査や、施設の長寿命化対策の研究が必要と考える。

(建設課長)

企業誘致について、地域経済の発展や雇用促進に伴う定住人口の増加を図っていくためには、用途地域の見直しや農業振興策等の見直しを行わなければならないとあるが、これからの見通しは。

四三嶋工業団地については、複数の企業から問い合わせがあるが、協定まで至らないのが現状。まずは残りの分譲用地の完売に努めていく。

(都市計画課長)

教育

学校からタブレットを持ち帰り、取り扱いの習熟や勉強は可能か。

現在持ち帰りの対応はしていない。今後の課題としてとらえている。不登校児童に対しては、授業を配信して保健室で見られるよう対応している。

(教育課長)



学びの幅を広げよう

特別支援教育の現状は。

特別支援学級は、小学校21学級、中学校8学級。支援員の確保は学校と協議しながらしっかりと進めている。

(教育課長)

財務・税務

入札契約について、町内業者で施工できるものは圏域限定で入札できないか。

業者数の不足や指名願提出業者の参加機会を奪うこととなり、公平性に欠けることから、圏域限定の運用は難しい。

(財政課長)

町の基金運用についての考え方は。

以前は外国債を運用したこともあったが、現在は、安全な国債を運用する方針である。

(副町長)

町民税と固定資産税の未収入額が多いのでは。

税務課収納管理係を中心に、差押え等による滞納処分、納税相談による分割納付などを実施し、滞納者対策に努めている。

(財政課長)

令和4年9月定例会(全会一致で承認・可決・認定した議案等)

Table with columns for category (人事, 報告, 令和4年度補正予算), item, and decision status (可決, 認定, 承認・可決, その他).

令和4年9月定例会(賛成多数で認定した議案等)

Table with columns for district (区分), item (議案名), and council members (議員名) with their voting status (賛成, 反対, 欠席, 退席).

議長 田中政浩は、賛否同数以外採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、退は退席。



# 一般質問

## 町政のここが聞きたい!

9月議会定例会では、5名の議員が一般質問を行い、町政全般の現状や方針について報告・説明を求めた。

- ◆柳 雅明 議員……………P9  
活気あふれる元気な産業の町へ変身は
- ◆石橋 里美 議員……………P10  
学校や公共施設へ冷水機を
- ◆山本 久矢 議員……………P11  
校則の見直しはいつ
- ◆寺原 裕明 議員……………P12  
遠距離通学にスクールバスの導入を
- ◆河内 直子 議員……………P13  
インフォメーションは改修を

各議員発言の  
全内容は  
録画配信で



録画配信

一般質問に関する記事は質問者  
自身で作成しています。詳細は  
会議録をご覧ください。



会議録

## 議長の動き

一部を  
紹介



- 令和4年
- 7月13日(水)~14日(木) 九州各県町村議会議長会九州大会(長崎市)
  - 7月20日(水) 西日本地区町村議会議長会協議会(東京)
  - 7月21日(木) 全国町村議会議長会都道府県会長会(東京)
  - 7月26日(火) 久留米・筑紫野線道路建設促進期成会総会
  - 7月27日(水) 朝倉地区人権・同和教育推進連絡協議会評議員会
  - 7月28日(木)~29日(金) 防衛省全国情報施設協議会総会(東京)
  - 8月 3日(水) 国道386号改良促進期成会監査
  - 8月 8日(月) どんとかがし祭り役員会
  - 8月 9日(火) 県南広域水道企業団議会定例会
  - 8月10日(水) うきは市議会行政視察対応
  - 8月19日(金) 甘木・朝倉広域市町村圏事務組合議会定例会
  - // 甘木・朝倉・三井施設環境組合議会定例会
  - 8月23日(火) 国道386号改良促進期成会総会
  - 9月 4日(日) 町民ソフトボール大会来賓



防衛省全国情報施設協議会総会



うきは市議会行政視察対応

やなぎ まさ あき  
**柳 雅明**  
議員



## 活気あふれる元気な産業の町へ変身は

### 農林業振興策と移住・定住促進で

#### 新規就農で 農業への挑戦

柳 農林業を衰退させないための後継者育成の政策は。

**農林商工課長** 就農者支援のための施策として活用できる、経営開始資金・経営発展資金・青年等就農資金等で支援していく。

新たに農業を始める方への認定制度も設けられている。朝倉普及指導センターやJA等と連携しながら、支援していく。



現代の樵たち  
伐倒技能選手権(R3年度実施・夜須高原)

#### 新たな林業経営

柳 山林の購入に法的規制はないのか。

**農林商工課長** 森林の売買に関する法的規制はない。森林法に基づく森林計画の対象となる民有林は、届け出が必要。

開発行為は、森林の機能、役割に基づき森林法で林地開発許可制度がある。

#### 都市計画課長

自然環境破壊防止の観点から緑豊かな環境を守り、自然と生活の調和を図るために、筑前町自然環境保全条例がある。

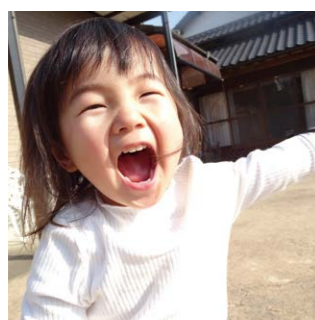
指定区域内で、土地形状変更等を行う場合は、町との協議と地元の同意が必要となる。

#### 筑前町で 元気と活力を

柳 働く世代へ移住・定住を促す取り組みは。

**企画課長** 現在の取り組みは、情報発信と相談になる。今後、移住者の体験談を聞く機会を設けて、魅力を開発していきたい。

**町長** 転入者が、住んでよかった町としての情報を発信していただき、また、住民自身が誇りをもって、筑前ファーストで、新たな人を呼び込むのが、一番の力だと思っている。



ばあばと一緒にうれしい  
真里愛ちゃん

### 学校や公共施設へ冷水機を

課題もあり調査研究する



#### ボトルフィルタータイプ冷水機の設置を

**石橋** 今年熱中症で救急搬送された方の人数は。

**健康課長** 7月末日迄で14人。

**石橋** 児童生徒に対する熱中症対策についての指導アドバイスは。

**教育課長** 屋外での運動・作業時には帽子をかぶり薄着で活動し、こまめに水分補給し、心身に不調を感じたら申し出るように指導している。

**石橋** 学校施設に冷水機はあるか。

**教育課長** 老朽化や故障により現在撤去している。

**石橋** 町内公共施設に冷水機はあるか。

**財政課長** 3施設に設置していたが、故障等により現在使用できる冷水機はない。

**石橋** 学校や公共施設への冷水機設置の考えは。

**財政課長** 手軽に適温で水分補給ができ、熱中症予防の効果も期待され、マイボトルに給水すれば循環型社会の構築に有効である。一方で、日常管理を怠ると不衛生になり、不特定多数の共用で感染リスクが懸念される。熱中症予防・環境対策であるとともに、新型コロナウイルス感染症対策との両立が課題であり、調査研究する。

**石橋** マイボトル推進と併せ、車椅子の人でも利用できるバリアフリーに



ボトルフィルタータイプ冷水機の設置例

対応し、マイボトルに給水するボトルフィルタータイプ冷水機の設置を要望する。

#### 带状疱疹に関する啓発活動を

**石橋** 带状疱疹に伴う後遺症や合併症、ワクチン接種等に関して町の広報誌やホームページに掲載できないか。

**健康課長** 広報誌に関しては町が行う事業を優先して掲載したい。ホームページに関しては掲載可能であり、分かりやすい掲載内容を検討する。

### 山本 久矢 議員

### 校則の見直しはいつ

積極的に見直す

#### 校則の説明は

**山本** 内容説明の時期は。

**教育課長** 生徒への校則説明は中学校入学前の入学者説明会の場所です。本人及び保護者に対して行っている。

校則の訂正および改正を実施したのは、現在の新しい制服に変える時点で、制服に関する事項についての見直しは行った。

#### 生徒たちによる

#### ルール作りは

**山本** 生徒自ら議論して民主的なルール作りをしている学校もあるが。

**教育課長** 校則は学校が教育的目的を達成するために、必要かつ合理的な範囲で定めるもの。

昨今の報道等では、学校における校則の内容や、指導に必要かつ合理的な範囲を逸脱しているのでは、との指摘がなされている。

社会環境や児童生徒の状況は変化するため、生徒の実情、保護者の考え方、地域の状況、社会の常識、時代の進展などをふまえて、絶えず積極的に見直す必要があると考えている。

#### 登下校時の

#### ルールとマナー

**山本** 守っていない生徒を見かけが。

**教育課長** 中学生の登下校時における自転車の交通ルールは、一旦停車や並走などマナーの問題で、住民から学校に指摘されている。

交通安全教室やヘルメットの点検などを行い、自他の命を守ることであり、理解させ、行動に結び付くように感性に訴える指導を、繰り返し行うことが、重要であると考えている。



一時停止だよ!



### 遠距離通学にスクールバスの導入を

通学距離の基準を見直し、導入を検討したい

『通学距離4km』  
基準の見直しを



**寺原** 小規模特認校制度により、三並小学校に校区外から通う児童の通学方法は。

**寺原** 現在の小学生のランドセルは、教科書やノートの大形化によって、大きく、重くなっている。夏の異常な暑さもある中で、徒歩通学の現状を、どのように捉えているか。

**教育課長** 保護者の送迎が原則だが、徒歩通学が可能で、安全が確保される場合は、保護者の判断に委ねたい。

**教育課長** 徒歩で通学している児童の安全が確保できているか、常に状況把握に努めたい。

**寺原** 三並小学校区外からの徒歩通学は遠いし、保護者の送迎が難しい場合もあり得る。何らかの通学方法が考えられるべきではないか。



スクールバス

**教育長** 今後、犯罪や交通事故等から、子どもたちの命を守ることを第一に考え、徒歩での通学距離の基準を見直し、スクールバスの導入を検討したい。

**教育課長** 気象条件や交通防災上のリスクから、通学時間格差が縮小されることが望ましいと考える。

ある。また、他の小学校では、スクールバス利用の児童と徒歩通学の児童では、登下校で約1時間の通学時間格差が生じているが、どのように受け止めているか。



地区子ども会保護者による登校の見守り活動

PTA活動の問題点と支援の方策は

**寺原** 現在のPTA活動の問題点と、活動を支援する方策をどのように考えているか。

**教育課長** 真に必要な活動を取捨選択したり、運営を効率化する等の改善により、働く保護者がPTA活動に参加し易いような運営が必要であると思われる。生涯学習課主管の地域学校共同活動と、教育課主管のコミュニティースクールとを一体的に推進し、筑前町全体で、子どもたちの育成と地域づくりに取り組んでいきたい。

### 河内 直子 議員

### インフォメーションは改修を

早急に張り替えたい

インフォメーションの表示がわからない

**河内** 老朽化して、何が書かれていたのか、わからない。いつ建てられたのか。

**財政課長** 平成15年頃設置され、庁舎やコスモスプラザ等の建物の位置図が示されていた。

**河内** 修復の必要性があるのでは。

**財政課長** 早急に張り替えを行いたい。



蘇ったインフォメーション(本庁舎前)

上水道は、すみやかに接続を

**河内** 上水道の未接続は早々に解決しないといけない。促進の対策は。

**上下水道課長** 文書による通知・電話・訪問等を強化しつつ、工事費用の返還も視野に入れながら普及率向上に取り組みたい。

国の米対策で

農家は大変

**河内** 米価は、新型コロナウイルスの流行に伴う外食産業の低迷で前年度に続き、大きく下落したままだ。飼料用米など低収益とみなされた戦略作物の支援縮小や、生産現場を無視した交付条件の厳格化は離農を、さらに促進させることが危惧される。水田交付

金事業の見直しをどのように捉えているのか。

**農林商工課長** 農家が希望を持って永続的に営農で生きるような、柔軟な対応を求めている。

総合的な見地に立った新たな支援や改善策など、国の動向を注視し、県や関係機関と連携し取り組んでいく。

企業誘致の進捗状況は

**河内** ヤクルト工場は、まだ建設もされていない。進捗状況は。



**町長** 町としては、工場建設に向けて必要な環境整備等のサポートを行っている。行うっている。

**河内** まずは四三嶋の誘致ゾーン、その後は、産業道路沿線と進めてもらいたい。

その後

# 一般質問 『どうなった？』

過去に議員が行った一般質問が、その後町政にどう活かされたのかを追跡調査。

## 使い捨て哺乳瓶を 防災備蓄品の対象品目に (令和3年6月定例会)

災害時に赤ちゃんを守り保護者の負担軽減を図るため、使い捨て哺乳瓶を備蓄品の対象品目にできないか。

↓  
令和3年9月に  
備蓄品として  
96本常備した。



## 新生児聴覚検査を 公費負担で (令和元年9月定例会)

受診者の負担軽減を図るため、公費負担を早期に実施すべきでは。

↓  
令和2年4月以降に生  
まれた新生児の検査が  
公費負担となった。



## 通学路に グリーンベルトを (令和2年12月定例会・令和4年3月定例会)

道幅が狭く、大型車両も通行している野町の通学路にグリーンベルトを設置できないか。

↓  
令和4年5月に整備され、児童・生徒の安全な通学につながっている。



## 図書館に 本の除菌機導入を (令和2年12月定例会)

図書館サービス向上のため、紫外線を使った殺菌消毒や、風圧でほこりやダニ等を除去できる除菌機の導入を。



↓  
令和4年1月に、コスモス図書館とめくばーる図書館に導入された。



## 全国レベルの広報誌づくりを

～9月21日にシェンバツハ・サポー(東京)で「町村議会広報研修会」が行われた～



今年のテーマはこちら



- キーワードは「持続可能」(SDGs) 情報に対する住民の目が肥える中、議会だよりは現状のままで生き残れるのか。“大化け”の必要性と方策。
- ポストコロナを見据えた、“住民に伝える”情報発信の考え方と広報誌作成ポイント。



全国から約1000人が会して、テーマについて**スキルアップ**

## まちがどインタビュー

### 人生の先輩に学ぶ、元気の源とは？



令和5年1月6日に100歳になられる筑前町在住の多田洋子さん。

昭和19年に結婚され、2年後の昭和21年に筑前町(旧三輪町)に来て77年。30年前から絵を描き始め、第109回日本水彩展(2022)において、奨励賞を受賞されました。

「元気の源は？」とお尋ねすると、「絵を描くこと」「美術館や博多座へ行くこと」「本を読むこと」

など、好奇心旺盛の多田さん。「感謝を忘れず自由にのびのびと生活し、毎日楽しいです」と、素敵な笑顔でお話されていました。

いつまでもお元気で、素晴らしい絵を描き続けてください。



# 筑前町出土の文化財、世界へ

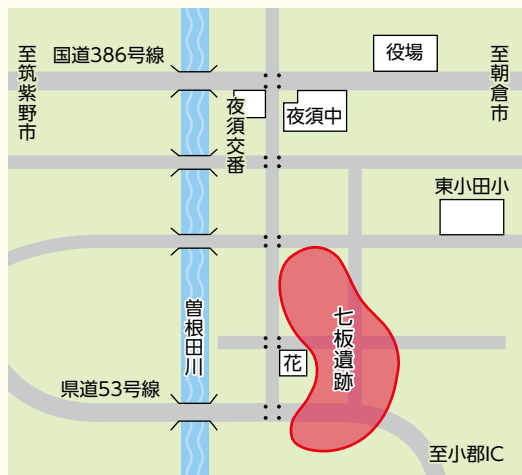
皆さんは、筑前町から出土した文化財が東京国立博物館に展示されているのをご存じですか？考古展示室には、旧石器時代から江戸時代までに発掘された数多くの文化財が展示されています。

その中に、東小田の七板遺跡なないたから出土した祭祀遺物さいし（祭祀＝神や先祖をまつること）が、弥生時代の遺物として常設展示されています。朱色に塗られた丹塗土器にぬりは、ひときわ鮮やかな姿をしており、目を引かれます。

これらの文化財は、ギリシャ・イラクリオン考古博物館で開催される特別展「日本の美の原点」（令和5年6月～9月開催）に、出品・展示される予定です。

ヨーロッパの人々へ、日本の個性豊かな原始美術の魅力を伝えることに、筑前町の文化財が貢献します。

広報委員会  
視察研修にて



## 今後の「うぐいす」にもご期待ください

来年1月に筑前町議会議員選挙が行われるため、現在の議会広報特別委員会メンバーで編集・発行する議会だより「うぐいす」は今号で最後となります。

町民の方に「伝わる」議会だよりを目標に、委員一同研修を重ね、試行錯誤しながら作成してきましたが、いかがだったでしょうか。

次号（令和5年5月発行予定）から、新メンバーでの発行となります。今後も、議会活動がたくさんの人に「伝わる」よう、取り組んでまいります。（議会広報特別委員会 委員一同）

## 令和4年12月定例会日程(予定)

12月2日(金)～12月9日(金)

一般質問

12月6日(火)・7日(水)

※日程は変更になる場合があります

一般質問通告書は、11月18日以降、ホームページで公開する予定です。支所窓口や議会事務局でも配布しています。

## 編集後記

最近笑ってますか？

You Tubeのミニライブを見て、久しぶりにお腹を抱えて笑いました。

人間の体内には「ナチュラルキラー細胞」が存在します。その役割は、体に悪影響を及ぼす物質を退治してくれるので、この細胞と笑顔には密接な関係があり、笑顔でいることが多い人ほど活性化します。

笑うと「血行が促進される」「自律神経のバランスが整う」「ストレスが少なくなる」など、笑いを生活の中に取り入れて、健康的な毎日をごしてみませんか？

（石橋 里美）

### 発行責任者

議長 田中 政治

### 議会広報特別委員会

委員長 石橋 里美  
副委員長 柳 雅明  
委員 寺原 裕明  
委員 木村 和彦  
委員 木村 博文  
委員 河内 直子